

令和4年度東浦町通学路交通危険箇所 対策一覧表(新規)

① 点検箇所				② 要望	③担当課	④回答
No.	学校名	通学路の危険・要注意箇所	道路種別 通学路の状況・危険の内容	学校からの《要望》		
1	藤江小学校	歩道の設置(藤江交差点)	町道 藤江交差点(一般国道366号と東浦名古屋線の南側以外は右折車線がなく、歩車分離がされていないため危険な状況となっている。 また、交差点を北進する場合、交差点で道路センターがずれた線形になっているため、路肩上を自動車が走行し、横断歩道で信号待ちをしている歩行者が危険である。	自転車や歩行者の安全確保を図るため、自転車や歩行者と車両を分離する歩道の設置をして、安全な歩行者の滞留スペースを確保していただきたい。	道路河川課 (愛知県)	「東浦町内での交通安全事業として、東浦名古屋線の自転車歩行者道設置工事や、森岡駅西交差点の改良工事を進めることを優先しており、藤江交差点は、現在事業中区間の進捗状況を踏まえて検討する。」と、愛知県より伺っています。
2	藤江小学校	横断歩道塗り直し(藤江西之宮)	町道 横断歩道が劣化のため、かなり薄くなっている。	車からはっきり見えるよう、塗り直していただきたい。	住民自治課	横断歩道の塗り直しについて、半田警察署に要望しました。
3	藤江小学校	ミラー設置、または飛び出し注意の表示設置(藤江仏)	町道 小学校方面から南向きに歩く児童がおり、前田クリニック方面から車が来るのが見にくいため危険。	ミラーを設置するか、児童飛び出し注意の表示を設置してほしい。	住民自治課 土木維持管理課	現地を確認した結果、横断歩道の手前で一時停止することで、前田クリニック側(西側)から来る車を目視で確認することができました。そのため、要望箇所に歩行者が車の往来を確認するためのカーブミラーを設置することはできません。
4	藤江小学校	縁石設置の延長(藤江西之宮)	町道 児童が登校時、車の交通量が多く、危険である。	橋近くにある縁石をもう少し北の方まで設置してほしい。	土木維持管理課	当該箇所には、住宅の乗り入れ口が多く、縁石を連続して設置できる区間が少ないことや道路幅員が一定でないことから縁石にて歩車分離をすると車道幅が極端に狭くなる箇所が生じるため、縁石の延長は行わず、外側線の引き直しを予定します。
5	生路小学校	フジサワ不動産の向かいの(東側のゴルフ場へ向かう)道路途中の交差点に横断歩道をつけてほしい。	町道 車の通行が増えており、横断歩道のない交差点を児童が渡って登下校している。	横断歩道を作ってほしい。	住民自治課	半田警察署より、カーブの立ち上がりであり、見通しが悪いため横断歩道の設置はできないとの回答をいただいています。また、カーブから離れた要望位置より南側であっても、民家等の駐車場の乗り入れ口があるため、横断歩道の設置はできないとのことです。
6	生路小学校	元とりとら交差点	町道 災害危険区域の地図が古くて見えない	新しくしてほしい。	土木維持管理課 (愛知県)	知多建設事務所より「予算の制約上、年度内の修繕はできませんが、来年度以降に対応できるよう、本庁砂防課へ予算要求をいたします。」との回答を得ています。

令和4年度東浦町通学路交通危険箇所 対策一覧表(新規)

① 点検箇所				② 要望	③担当課	④回答
No.	学校名	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容		
7	生路小学校	ピボットマンション生路前	町道	生路前のミラー	ミラーの向きが見えにくいので直してほしい	土木維持管理課 1面共架のカーブミラーについて、東側から来る車を確認しやすくするために、角度の調整を実施しました。
8	片葩小学校	片葩小南西の藤沢医院から白山公園まで	町道	登下校時は児童の通行が多いが、道路幅が狭く、ドライバーから門のあることが視認しづらい。	グリーンベルトを設置し、児童の横断注意などの看板を設置し、ドライバーに注意喚起を促す。	土木維持管理課 グリーンベルトの設置について、他地区と調整し、設置時期を検討します。基本的に看板は設置しませんが、看板の設置場所を確保していただけたら、対応します。
9	片葩小学校	片葩小北西の道路	町道	夕方～夜間はゆるいカーブが視認しづらく、縁石や電柱への衝突事故が起きている。	道路へのガードレール、反射板等の設置	土木維持管理課 当該路線には反射板が設置された歩車道境界ブロック(縁石)が設置されており、必要な箇所についてはガードパイプが設置されています。そのため、今のところガードレール等の設置予定はありません。
10	石浜西小学校	南ヶ丘団地内	町道	団地内の通学路において、一部しか路側帯が設置されておらず歩行者の安全が確保されていない。また、安全帯である白線も見えにくくなっている。	児童の登下校が集中する2路線にグリーンベルトの新設、団地全域の白線の補修	土木維持管理課 歩車道境界ブロックで歩車分離されている区間は、グリーンベルトを設置しません。それ以外の区間もグリーンベルトは設置せず、他地区と調整して外側線の塗り直しを予定します。
11	緒川小学校	校区の通学路数力所	町道	側溝の蓋が外れていたり、大きさが合わなかったりする。	サイズのあったものを設置できると、思わないけがが防げる。	土木維持管理課 緒川字屋敷参区地内(弁天ふれあい広場付近)の側溝について、現況側溝は蓋が設置可能な構造でないことと、一部私有地の側溝であることから、蓋の設置予定はありません。緒川字平成地内の図書館北の側溝蓋については、10月に蓋の取替えを行いました。
12	緒川小学校	緒川小学校正門すぐしたT字路	町道	道が細く車通りもある。右から来る車が見えにくい。	カーブミラーの設置があると通過する自動車を確認できる。	土木維持管理課 カーブミラーの設置については、今後、地元区と協議を進めます。

令和4年度東浦町通学路交通危険箇所 対策一覧表(新規)

① 点検箇所					② 要望	③担当課	④回答
No.	学校名	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	学校からの《要望》		
13	卯ノ里小学校	学校西側の路側帯	国道	学校西側の路側帯の白色が見えにくくなっている。	児童は路側帯白線があることで、一列で安全に歩くことができる。ぜひ、塗り直しをお願いしたい。	土木維持管理課	区画線の塗り直しを予定します。
14	東浦中学校	平池台から主要地方道東浦名古屋線に出るT字路	県道	草木が生い茂り、カーブで見通しが悪く、交通事故の危険が高い。	押しボタン式信号をつけるか、木々や草を刈って、見通しをよくしてほしい。	住民自治課 土木維持管理課 (愛知県)	【住民自治課】半田警察署より、現在の横断歩道が交差点内の位置にあること、また片側一車線であり横断に要する時間が短いことから、押しボタン式信号の設置はできないとの回答をいただいています。 【土木維持管理課】知多建設事務所より「草刈りを実施すれば視認性の確保ができると判断したため、適期に草刈りを実施したいと思います。」との回答を得ています。
15	東浦中学校	東浦中学校正門前	町道	西進と北進の道路の見通しが悪く、出会い頭で衝突しやすい。	カーブミラーを設置して、衝突を回避したい。	土木維持管理課	事故防止の観点から、既設のカーブミラーの角度調整を行い、双方の見通しが良くなるよう対応しました。
16	東浦中学校	一般国道366号	国道	国道366号には歩道が無いことから、電柱がやむを得ず路肩に設置されている箇所があり、歩行者や自転車が車道にはみ出しそうになりながら通行している。	自転車や歩行者と車両を分離する歩道の設置をしていただきたい。 歩道の設置が無理なら、路肩を狭くしている電柱の移転をして、安全に通行できる路肩の幅を確保していただきたい。	道路河川課 (愛知県)	自転車歩行者道設置の早期整備着手が望まれますが、進捗が見られない中、速効性のある対策として、路側帯に設置してある電柱を移設し、路側帯の幅員を確保することは、有効な手段であると考えられます。現在、大きく改善される箇所として、生路の浜起踏切付近など、3箇所を本町が選定し、電柱移設による路側帯の幅員確保について、県と電柱管理者との協議が進められています。
17	東浦中学校	藤江交差点	国道	藤江交差点(一般国道366号と東浦名古屋線)の南側以外は右折車線がなく、歩車分離がされていないため危険な状況となっている。 また、交差点を北進する場合、交差点で道路センターがずれた線形になっているため、路肩上を自動車が走行し、横断歩道待ちをしている歩行者が危険である。	自転車や歩行者の安全確保を図るため、自転車や歩行者と車両を分離する歩道の設置をしていただきたい。	道路河川課 (愛知県)	1に同じ

## 令和4年度東浦町通学路交通危険箇所 対策一覧表(新規)

① 点検箇所					② 要望	③担当課	④回答
No.	学校名	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	学校からの《要望》		
18	東浦中学校	藤江西之宮のT字路	町道	交通量が多い割に停止せず出てくる車両が多い。	T字路に一旦停止を設けてほしい。	住民自治課	半田警察署より、「止まれ」の表示はT字路に設けない方針であるため、設置しないとの回答をいただいています。(T字路では右左折のため、通常減速することから) 当該箇所には、土木維持管理課にて、停止指導線を設置します。
19	東浦中学校	藤江 西之宮(藤江不動産から西へ上がって登り切ったあたり)	町道	細い抜け道を通る学生が多いため、車両との接触が心配。	通行する車両に対する注意喚起標識を設置してほしい。	住民自治課 土木維持管理課	【住民自治課】横断歩道等の塗り直しについて、半田警察署に要望しました。 【土木維持管理課】狭い道路においては、標識の設置スペースが困難なため、注意喚起標識を設置する予定はありません。学校側で生徒に対して注意喚起を行っていただけると幸いです。
20	東浦中学校	藤江小から西へ県道23号にぶつかるT字路	県道	トラックなど大型車両の交通量が多く危険	注意喚起(道路に色をつける、標識を立てる)してほしい。	住民自治課 土木維持管理課 (愛知県)	【住民自治課】自転車については、交通量が多く危険な場合には歩道を走っても違反になりません。該当箇所は歩道が広いため、歩道内を相互通行するよう生徒に指導してください。 【土木維持管理課】知多建設事務所より「本箇所は事故危険個所に挙げられていないため、丁字路のカラー塗装は行わない方針です。町道部からの見通しもよく危険性も低いと考えているため、注意喚起を促す標識の予定はありません。」との回答を得ています。

令和4年度東浦町通学路交通危険箇所 対策一覧表(新規)

① 点検箇所				② 要望	③担当課	④回答
No.	学校名	通学路の危険・要注意箇所	道路種別 通学路の状況・危険の内容	学校からの《要望》		
21	東浦中学校	県道469号線、豆搦川沿いの平林 歯科より西側の道路(マルス本店南 側道路の豆搦川沿い)	県道 下校時、豆搦川沿いを自転車で西進する ときに歩道がなく危険	歩道を設置してほしい。草を 刈ってほしい。	土木維持管理課 学校教育課	知多建設事務所より「本区間は、北側の片側 歩道で整備完了しております。自転車は車道 の左側に寄って走行してください。要望箇所に ついては適期に草刈りを行い、可能な限り通 行に支障がないように努力してまいります。」と の回答を得ています。
22	北部中学校	緒川駅西交差点	県道 イオン周辺や366号線東側に居住す る小中学生はほとんどこの交差点を通行し ている。歩行者信号がないため自動車用信 号を見て子供は通過している。イエロース トップせず、ひどいときは赤信号に切り替 わったタイミングでも侵入してくる車がある。 自動車の青信号を見て通行しだす子供 は、最悪の場合まだ通過中の車と衝突する 可能性がある。	歩行者信号の設置	住民自治課	半田警察署に要望したところ、同交差点の国 道366号は未だ整備途中であり、交差点南側 においては歩行者が安全に滞留できる歩道が 設けられておらず、更に道路上に信号柱を建 柱する場所がなく、家屋の出入口付近に柱を 設けることとなるため、国道366号の道路整備 状況を注視しながら道路整備と合わせた整備 を検討します、と回答を頂いております。
23	北部中学校	おじょう坂	町道 歩行帯の塗色が剥げてきている。また塗ら れていない場所がある。(側溝のふた等)坂 は狭く車が離合するとき歩行帯にはみ出す ことがある。歩行帯と車の分離を色で実施 して中学生が安全に通行できるようにして ほしい。また、坂を上り下りする車がスピ ードを上げて通行するときがある。スピー ドを落とすことは困難だが注意喚起の工夫を してほしい	歩行帯の塗色	土木維持管理課	グリーンベルトについて、他地区と調整し、補 修時期を検討します。
24	北部中学校	猪伏釜から北部中学校付近	町道 安全を図るため白線及び緑色で舗装され ている部分の色が落ちており、通学生徒の安 全が脅かされている。	緑で塗り直すとともに、路側 帯(白)も補修する。	土木維持管理課	猪伏釜交差点から濁池西交差点までは、令和 4年度に舗装補修工事に伴い塗り直しを実施 しました。 他の箇所については、他地区と調整し、計画 していきます。

令和4年度東浦町通学路交通危険箇所 対策一覧表(新規)

① 点検箇所					② 要望	③担当課	④回答
No.	学校名	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	学校からの《要望》		
25	北部中学校	北中北側から岡田川にかかる橋区間	町道	朝、自動車が抜け道として通行するため、登校の生徒が危険な状況である。	7時～8時30分の間、車両通行禁止(交通規制)にする。	住民自治課	時間帯通行規制とする場合、当該区間を利用すると思われる近隣住民(字与市山、字北山神など)の同意を得る必要があり、警察や道路管理者の判断のみで規制をかけることはできません。当該近隣住民は通行許可のため、3年に1回は警察に申請をすることになります。そのため、地元地区との調整のうえ、同意書の提出の働きかけを行い、また、車両、児童生徒の通行量等についても調査をしたうえで、警察に要望しなければなりません。
26	西部中学校	西部中から西部グラウンドの道路	町道	雨量の多い降雨の場合、道路脇の土地から砂利が車道・歩道に流れ出し、特に自転車で通行する場合、転倒の危険がある。また、この区間には信号がなく、しかも坂道であるため車のスピードが上がりやすく、車道の砂利を車がはねる危険性がある。	降雨の度に、砂利が道路に流入するため、車の通行に危険を感じながらも地域の方や学校の職員が片付けている。道路脇の土地から、砂利が流入しないような対策をお願いしたい。	土木維持管理課	砂利の流出対策を他の場所で試験的に実施予定であるため、その結果を踏まえて対策について、検討します。現時点では、砂利が流出した場合は、その都度、対応させていただきます。